



令和8年度

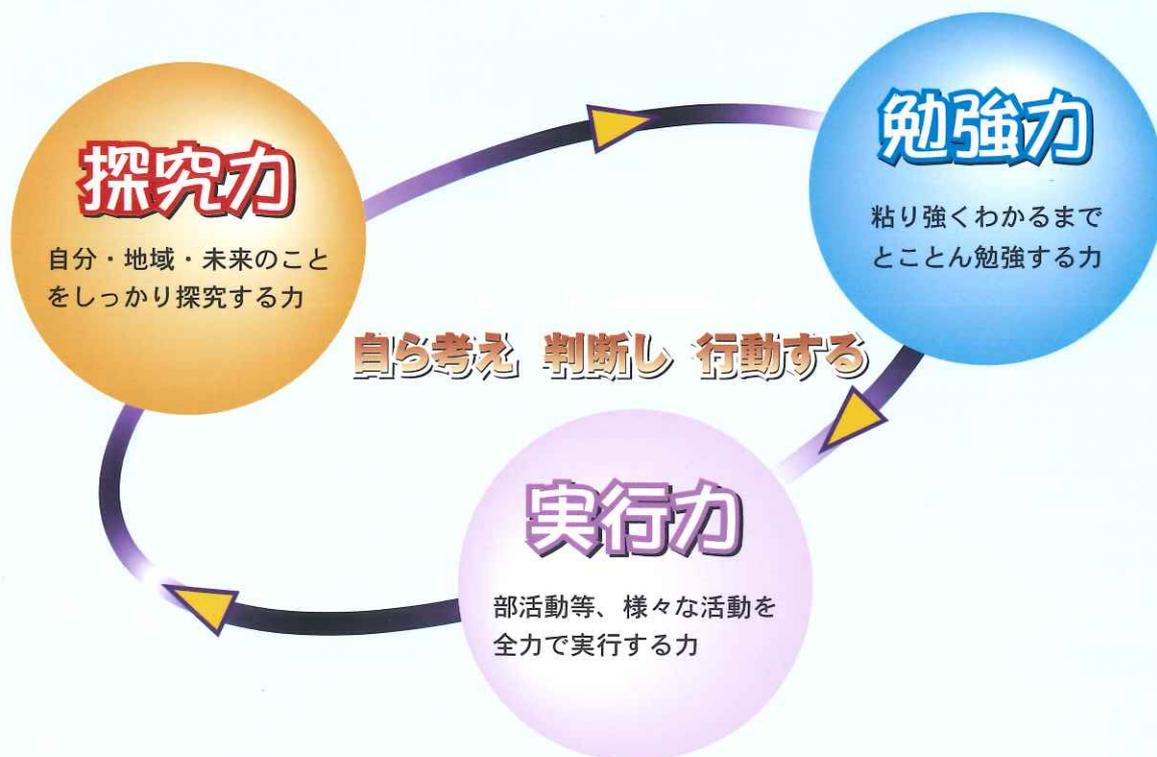
併設型中高一貫教育校



高知県立中村中学校・高知県立中村高等学校



地域の未来を担う人材の育成



自己実現

深く考え、社会の中で行動する

高3

- ・多面的な視点や批判的な思考力を身に付け、論理的な考察ができるようになる。
- ・自分の学びと社会の関わりについて具体的に考えることができる。

学部・学科選択 → 進路決定
職業選択

考えの幅を広げる

高1・高2

- ・大人や友人、後輩との関わりの中で自らの役割について考える。
- ・自分を知り、職業や社会を知ることによって、将来に目を向ける。
- ・学びのなかで、違う視点や考え方に触れ、思考の幅を広げる。

具体的な取組

- 課題探究
- 進路学習
- キャリア学習
- ピア・チューター
- 研修旅行 など

人と関わり、行動して学ぶ

自己と向き合い、考え抜く

中2・中3

- ・地域社会についての学びを通じて、協働し、自ら行動することを学ぶ。
- ・研修旅行を通して、主体的に考え行動する態度を身に付ける。
- ・学びのなかで自己と向き合い考察する力をつける。
- ・働くことや学ぶことの意義を考える。

具体的な取組

- 課題探究
- 研修旅行
- 職場体験学習
- 大学訪問 など

周囲のなかで自分を生きる 基礎力を培う

中1

- ・自分を意識しながら、周囲と関わることを学ぶ。
- ・さまざまな体験を通して、「調べ、まとめ、発表する力」を身に付ける。

具体的な取組

- 探究学習（身近と地域）
- 職業調べ など

入門基礎期

個性探究期

専門基礎期

個性伸長期

コミュニケーション能力の育成

朝プレ（読書・新聞の活用・小論文の基礎 など）

中学生の声



2-B 川谷 奏音

本校の特徴は、高校生と関われ、わからないことや疑問に思った事を気軽に聞くことができる「ピア・チューター」という時間があります。この時間は高校生と勉強が出来ます。わからない問題やもっと追求したいところ、学校関係や友人関係などの悩みも相談できます。他にも文化部の演劇部や音楽部、書道部などは高校生と一緒に活動出来るので、とても勉強になります。

普通の学校生活では小学校と異なり各教科での移動教室があったり先生が代わったりします。なかにはダジャレを言って笑わせてくれる先生などもあります。テスト週間の時には部活動が停止になり、テストに真剣に向き合います。最初は難しいかもしれませんが、徐々に慣れていきます。

学校行事も充実しています。「新入生歓迎遠足」や「体育祭」、「合唱コンクール」などがあります。そして、「なかこす祭」という文化部などがパフォーマンスをしたり、高校のクラスが出し物をする祭典になっています。



2-B 佐々木晴那

本校の魅力は部活動の種類がたくさんあることです。私は弓道部に入っています。他にも華道部や茶道部、演劇部など他の学校にはない部活が多いため、沢山の種類の部活の中から、自分が興味を持った部活動を選ぶことができるのは本校ならではの魅力だと思います。また高校生と一緒に部活動に取り組めるといことも魅力のひとつです。高校生と一緒に練習をするとき、はじめは緊張しますが、優しく接してくれて、わかりやすい指導のおかげで上達し、モチベーションも高まっています。たくさんある部活動の中から、自分がやりたいと思える部活動を選べたことはとても良かったと思います。

また本校には、幡多地区内外のたくさんの小学校から入学してきます。そのため個性豊かな生徒が集まってくるのも魅力的だと思います。授業も堅苦しくなく、先生方の面白い授業のおかげで日々笑顔になり、楽しい授業が受けられます。本校に入学して、私達と一緒に楽しい学校生活を過ごしましょう。



3-A 芝崎 心春

本校の良いところは、中高一貫校で高校生とのかかわりが多くいろいろなことにチャレンジできることです。例えば、「ピア・チューター制度」です。この制度は高校生と中学生でグループになり、放課後に勉強を教えてもらったり、学校生活での話を聞いてもらえたりします。高校生とのかかわりはとても学ぶことが多く、優しく話しかけてくれる先輩方ばかりです。私もこんな先輩になりたいなと思ひ、部活動をよりがんばることが出来ます。

本校は市町村の学校と比べ少し小規模かもしれませんが、生徒会などの活動にチャレンジする機会が多いと感じます。私は生徒会執行部に入っているのですが、県中に入っていないとこのような活動をしていなかったと思います。いろいろな活動をしていくなかで、私は成長することができたと感じています。

みなさんも県中に入って、新しいことにチャレンジしてみませんか？



3-A 山崎 大陸

本校の魅力は、中高一貫校で高校生とともに活動を行うことが多いところです。体育祭や文化祭などの行事も一緒にを行います。他にも「ピア・チューター」という制度があります。「ピア・チューター」とは、中学生2人と高校生2人がグループを組み、放課後に授業で分からなかったことを高校生が教えてくれたり、学校での友人関係や家での悩み、自分の好きな話題などいろいろなことを話さることができたりする制度です。僕も1年生の時に授業や部活道のことについて聞いてもらい、入学したての不安だったころよりも気持ちが軽くなったように感じました。また、漢字や英単語の問題を解いたり、トランプやすごろくをして遊んだりして、とても楽しい時間を過ごせました。

また、高校受験がないことで、中学3年の1年間を受験勉強に追われることなく、個人探究であることについて全力で取り組むことができます。このように、中高一貫校だからこその良さが本校にはあります。みなさんも一緒に、楽しい学校生活を送りましょう。

高校生の声



生徒会長 3-4 橋本 悠

私の考える中村高校の魅力は、勉強と部活の両立ができる、モチベーションが高まる環境が整っている点と、学校行事が充実している点です。

中村高校には希望する進路を実現するために1年生の頃から受験勉強をしている生徒が多くいます。1年生の頃、私も同じクラスに受験を見据えて休み時間や休日に勉強をしている友人がおり、勉強への意識を変えられました。このように生徒同士によるモチベーションを高く保てる環境が整っているところがこの学校の魅力です。さらに、中村高校の先生方が生徒一人一人に対して真摯に向き合ってくださるところも魅力の一つです。

また中村高校には文武両道というテーマがあり、勉強面だけでなく、部活動にも没頭できます。生徒の中には、インターハイや、国民スポーツ大会など全国大会に出場した人もおり、そういった高いレベルでの練習環境が整っています。

さらに中村高校は、なかこす祭(文化祭)や体育祭、ホームマッチなど行事も充実しています。この行事を通して、他学年や中学生と交流ができ、青春できるところが中村高校の魅力だと思います。

みなさん、人生は冒険です。みなさんも一緒にこの中村高校で、青春をし、将来を自分の力で切り開いていきましょう。



菁莪寮 寮長 3-2 原 彩奈

私は他の地域から来た同級生や先輩方と寮で共同生活を送る中で、自分と異なる価値観に出会い、刺激のある毎日を経験しています。また寮ではクリスマスパーティーが開催されるなど、ただ生活するだけではなく様々な楽しみもあります。実家とは異なる生活環境の中で、大変なことや家族が恋しくなることもありますが、協力し合える仲間がいるので安心です。ぜひ中村高校の寮「菁莪寮」に入寮してみませんか？

また中村高校は寮以外にも様々な面で魅力があり、私が最も魅力的だと思うのは「挑戦しやすい環境」です。勉強や部活動をはじめ、検定やボランティア、委員会など生徒一人一人が輝ける場が多くあります。私も生徒会役員やホーム役員として活動し、英検などの検定にも積極的に挑戦してきました。先生方も、私たちの意思を否定することなく、親身になって1からサポートをしてくれます。進路に関しても、悩みを聞いてくれるなど進路実現の手助けをしてくれます。将来に向かって中村高校で様々なことに挑んでいきましょう。



令和6年度卒業生 大谷 小織 (現 東京都立大学人文社会学部)

「高校生は多感な時期にいる」とよく言われます。実際に経験してみると本当にその通りで、私の高校生活は、勉強、部活、友達、家族、自分自身などに関する出来事が以前よりも鮮明に高密度で浮かび上がり、対する私の気持ちも複雑に揺れ動く、少々大変な時期だったと言えます。しかしそんな時を過ごしたのが中村高校だったことで、私はとても救われたと思っています。この学校には、軽音部がないにも関わらずバンド活動を支援してくれた先生も、日頃から生徒を気遣い熱い言葉を投げかけてくれた先生も、苦しいときにじっくり話を聞いてくれた先生もいます。他にもたくさんの温かく優しい先生方がいて、私の挑戦したい気持ち、学びたい気持ち、辛い気持ち、やるせない気持ちなどに寄り添ってくれたおかげで、私は高校生活を楽しまれたと思います。あなたの、今のその気持ち、この先の色々な気持ちを大切にしてくれる先生が必ずいますよ。



令和6年度卒業生 橋本 明誠 (現 九州大学理学部)

中村高校で三年間過ごしてみて、中村高校は自分の過ごしたいように青春を謳歌できる高校だと感じました。堅苦しすぎず緩すぎず、学ぶ時に学び、遊ぶ時に遊ぶ。そのような雰囲気があり、中村高校全員に対してまさに無限の選択肢があります。部活動の面では、全国大会に出場するような部活もあり、また部活内の仲間も良いので、楽な気持ちで部活にはげることが出来ます。

高校での勉強についても先生方がしっかりとサポートしてくれる上、自習室や特進科など、学問に集中するということがしやすい環境があります。

この中村高校には、自分のやりたいことをみつめて、それに集中できる環境があるため、夢が決まってないという人も三年間過ごすことで、自分の将来を勝ち取る事ができると思います。

『文武両道』と『探究道』を合い言葉に頑張る学校です。

中学校

体育系

ソフトテニス、バスケットボール、弓道、水泳、陸上、軟式野球、サッカー

文化系

音楽、美術、書道、華道、茶道、演劇、写真、漫画研究



●活躍の記録 (令和6年度)

四国大会出場 (水泳部・陸上部)
全国大会出場 (水泳部)



※令和7年度現在の部活動です。令和8年度以降、変更がある場合があります。

高校

体育系

柔道、ソフトテニス、バスケットボール、弓道、水泳、卓球、バレーボール、陸上、硬式野球、サッカー、バドミントン、剣道

文化系

音楽、美術、書道、華道、茶道、英語、演劇、写真、放映、科学、手芸(休部)、調理、漫画研究、将棋、ダンス

※令和7年度現在の部活動です。令和8年度以降、変更がある場合があります。

●令和6年度部活動

世界大会出場 (陸上部)
全国大会出場 (柔道部・音楽部・ダンス部・陸上部)
四国大会出場 (ソフトテニス部・陸上部
柔道部・水泳部・卓球部・ダンス部)



中学校



- 入学式、始業式
- 対面式
- 部活動紹介
- なかなかドリーム合宿

- 遠足
- PTA総会、参観日
- 生徒総会
- 中間試験

- 人権講演
- 県総体予選
- 小中交流会
- 大学キャンパス訪問

- 期末試験
- ホームマッチ
- 終業式
- 県総体
- 保護者面談

- 補力、加力補習
- 始業式

- 体育祭

- 中間試験
- 生徒総会
- 著名人講演

- マラソン大会
- 小学生一日体験入学
- 研修旅行(2年)
- 職場体験
- 合唱コンクール

- 期末試験
- 終業式
- 保護者面談

- 始業式

- なかむら未来学発信場
- 中学校入試
- 学年末試験

- 卒業式
- 修了式

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

高等学校

- 入学式、始業式
- 対面式
- 部活動紹介
- 新入生オリエンテーション

- 遠足
- PTA総会、参観日
- 生徒総会
- 県体
- 中間試験

- 人権講演

- 期末試験
- ホームマッチ
- 終業式
- 保護者面談
- 自律創造学習

- 高大連携事業
- 始業式

- 体育祭

- 中学生一日体験入学
- 中間試験
- ホームデー
- 著名人講演

- マラソン大会
- 高文祭
- 文化祭

- 期末試験
- 終業式
- 保護者面談

- 始業式
- 共通テスト
- 研修旅行

- なかむら未来学発信場
- 卒業生を送る会
- 学年末試験

- 卒業式
- 高校入試
- 修了式





将来の夢を実現する特色あるカリキュラム

- 水・木を7限授業とすることを基本とし、授業時数を確保し、深い学びのある授業を展開！
- 少人数によるきめ細かな指導等の実施！
(数学…少人数分割授業)



中学校3年間で、中村高校での学業に十分耐えられる学力を養います！

特色

■ なかなかドリーム合宿

毎年4月に、新入生を対象に幡多青少年の家で1泊2日のオリエンテーション合宿を行っています。この合宿を通して、クラスの仲間と打ちとけたり、本校でこれからの6年間を過ごしていく心構えなどを身に付けます。



■ ピア・チューター制度

中学生が学校生活を送る中で生じた学習面や生活面での疑問や悩みなどについて、高校生からアドバイスを受けることができる制度です。高校生との交流を通して、学校生活への不安を解消したり、中高一貫校としての一体感を持つことができます。



■ 外国語(英語)学習におけるラウンドシステム

ラウンドシステムとは、1年間に教科書を5回繰り返し学習(「リスニング1」、「リスニング2」、「リーディング1」、「リーディング2」、英文を再構成して自分の言葉で話す「リテリング」)して、聞く・話す力を重点的に育成する学習方法です。

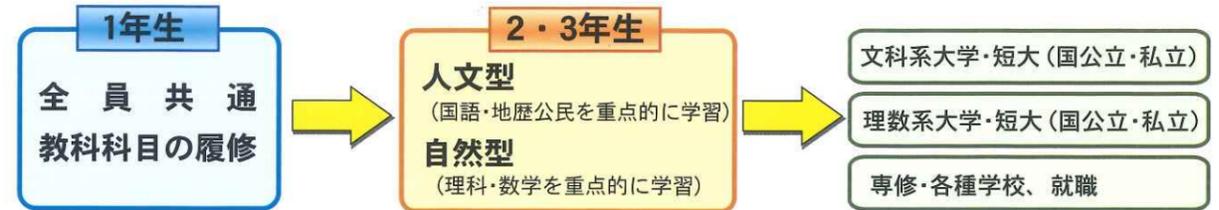
■ 課題探究学習

中高6年間を見据えた課題探究学習に取り組んでいます。探究学習では、生徒それぞれでテーマを決め、自ら考え、自ら学び、研究者になったかのように約1年間かけてとことん探究していきます。最後にはポスターセッションで1年間の成果をそれぞれが発表し、他の人の意見を聴きながらまとめていきます。ここで身に付けた探究の力を高校でも持続・向上させるようにしています。



将来の夢を実現する充実した進路指導

- 学習の到達度に応じた習熟度別授業の実施！
- 多様化した大学入試に対応したガイダンス、補習、模擬試験等の実施！
- 進路希望に合わせたコース制による進路希望の達成！



高校3年間で、国公立大学への進学をはじめ、高い進路目標を達成します！



授業風景



相談室



キャリアプラン室



保護者説明会

進路実績

令和6年度卒業生

着実に伸びている進路実績

国公立大学

52名

私立大学

112名

■短大：3名

■専門学校等：17名

■就職：7名

合格内定一覧

国公立大学

- 広島大
- 徳島大
- 愛媛大(2)
- 香川大(3)
- 高知大(16)
- 九州大
- 佐賀大
- 鹿屋体育大
- 東京都立大
- 高知県立大(12)
- 高知工科大(13)

私立大学

- 浦和大
- 法政大
- 明治学院大
- 明治薬科大
- 東海大
- 愛知工業大
- 名城大
- 四日市看護医療大
- 立命館大
- 京都産業大(2)
- 龍谷大
- 近畿大(4)
- 関西外大(5)
- 甲南大(2)
- 神戸学院大(2)

- 岡山理科大
- 美作大
- 松山大(26)
- 徳島文理大(6)
- 西南学院大 他

短期大学

- 高知学園短期大学(3)

専門学校等

- 高知県立幡多看護専門学校(3)
- 高知理容美容専門学校
- 龍馬デザイン・ビューティ専門学校

- 近森病院附属看護学校
- 土佐情報経理専門学校
- 大原法律公務員専門学校
- 松山デザイナー専門学校
- 神戸医療福祉専門学校 他

就職

- 四万十市役所
- 高知市役所
- 幡多中央消防組合
- 法務局
- 四国銀行
- 株式会社坂田信夫商店 他

■学校沿革

- 明治33年 高知県立第二中学校分校として開校
- 明治41年 私立幡多実業女子校として開校
- 昭和24年 高知県立中村高等学校として開校
- 平成12年 創立百周年記念式典挙行
- 平成14年 併設型中高一貫教育校として県立中村中学校を開校
- 平成17年 木浦第一女子高等学校（韓国）と姉妹校提携
- 平成22年 創立百十周年記念式典挙行
- 令和3年 創立百二十周年記念関連事業実施

■アクセスマップ



高知県立中村中学校・高知県立中村高等学校

〒787-0003 高知県四万十市中村丸の内24
 TEL 0880-34-2141 FAX 0880-35-6333
 HP <https://www.kochinet.ed.jp/kennakamura-jh/>

●校是

「不動不休」

ゆるぎなき不動の信念と新しい創造、不断の努力の大切さを表す。

●教育方針

旧制中学校以来の「不動不休」の精神を教育の基本とし、中高一貫の6年間の生徒の切磋琢磨とおして、豊かな心と知性を身に付け、未来を切り拓く人材を育成する。

●教育重点目標

(1) 重点項目

中村中学校・高等学校の存在価値を高め、地域の期待に応えるため、学力の向上と社会性の育成に、チーム中村として組織的に取り組んでいく。

(2) 目指す生徒像

- ①学ぶ意欲と挑戦する気持ちを持ち、自分を高められる生徒
- ②自分のこと、地域のこと、自分と地域の将来のことを語る生徒
- ③故郷や自然、仲間を大切にし、「つながる」意識を持ち、地域の未来を担う生徒
- ④規範や規律を意識し、基本的な生活習慣が身に付いた生徒

(3) 目指す学校像

- ①すべての生徒が安全に安心して学び、活動できる学校
- ②すべての生徒が自分の居場所を見つけ、役割を感じられる学校
- ③生徒、保護者、地域、教職員がつながる学校
- ④故郷を愛し、故郷の未来を担う若者が育つ学校
- ⑤教職員がワークライフバランスを実感し、仕事に充実感を得られる学校

■施設



トレーニング室



ふれあい教室



多目的ホール



創立百周年記念会館

■制服

中学校 [清新なブレザー型]



高等学校



※令和9年度入学生からブレザー型に統一(予定)